ビヨンド・ザ・ダークネス／嗜肉の愛（1978）

BEYOND THE DARKNESS
BUIO OMEGA ［伊］
BLUE HOLOCAUST

メディア 映画
ジャンル ホラー　サスペンス
製作国 イタリア
時間 94分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

溺愛のあまり病死した妻を墓場から掘り起こし剥製化する夫を描いた超猟奇作品。この旦那、そんなに女房一筋なのかと思えばそうでもなく、若い女と見ればすぐに屋敷に連れ込んではよろしくやって、結局、剥製女房を発見される度に女たちも殺してしまうというからかなりキテる。旦那のためならと、自ら率先してその女たちの“処分”を行なう年増女中も輪をかけた異常さで、この二人の凶行が全編、トーンの変わる事無くネチっこく描かれていく。妻の体から内臓やら体液やらを抜き出す剥製製作シーンもけっこうエグいが、その他の女の“処分”の方法もかなりグロく、体をぶった切っては硫酸で溶かしたり、焼却炉に突っ込んだりと「地獄の貴婦人」あたりがヒントになってる事は明らかだが、それでもここまでやられると逆に作品自体に壮絶なインパクトを与えてくるから不思議だ。女房と瓜二つの妹の登場で迎えるクライマックスまで、伊Ｃ級監督Ｊ・ダマトとしては破綻無く展開され、もしかすると彼の作品の中では最高傑作の部類に入るかもしれない。マジで。

【クレジット】

監督	ジョー・ダマト	Joe D’Amato	
製作	マルコ・ロセッティ	Marco Rossetti	
原案	ジャコモ・グェリニ	Giacomo Guerrini	
脚本	オッタヴィオ・ファブリ	Ottavio Fabbri	
撮影	アリステッド・マサセッシ	Aristide Massaccesi	
音楽	ゴブリン	Goblin	
出演	キーラン・カンター	Kieran Canter	フランク・ワイラー
	シンツィア・モンレール	Cinzia Monreale	アンナ
	フランカ・ストッピ	Franca Stoppi	アイリス
	サム・モデスティ	Sam Modesti	ケイル
	アンナ・カルディーニ	Anna Cardini	
	ルチア・デリア	Lucia D’Elia	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.